

平成27年度 第1回北海道立総合博物館協議会 議事概要

会議名	平成27年度 第1回北海道立総合博物館協議会
開催日時	平成27年8月4日（火）14時～17時10分
開催場所	北海道博物館 記念ホール
出席委員数	7名全員出席（委員名簿のとおり）

議 題

- (1) 会長および副会長の選出
会長に佐々木亨委員、副会長に加藤忠委員を選出した。
- (2) 北海道立総合博物館協議会運営要綱（案）について
右代啓視学芸主幹が説明を行ない、協議会において承認された。
- (3) 北海道博物館基本的運営方針について
北敏文総務部長が説明を行った。
- (4) 北海道博物館中期目標・計画について
舟山直治学芸部長が説明を行った。

【議題（3）、（4）に関する委員の意見】

- ・基本的運営方針は道民を意識した書きぶりであるが、道外や外国からの北海道博物館への期待も大きいのではないかと。
 - ・北海道開拓記念館の実績がどのように総括され、それがどのように発展的に北海道博物館の運営方針や計画につながっているのか、資料からは読み取りづらい。
 - ・外部評価実施の観点から、計画等に係る予算、スケジュール、権限に関すること、組織構成・人員配置、組織の成り立ちなどの基礎的なデータを提示して欲しい。
- (5) 北海道立総合博物館協議会アイヌ民族文化研究センター専門部会の設置について
小川正人アイヌ民族文化研究センター長が説明を行った。協議会において、北海道立総合博物館協議会アイヌ民族文化研究センター専門部会の設置が承認された。
専門部会の委員の選出については、加藤忠委員、児島恭子委員の兼務を含め、6名の専門部会委員が会長から指名された。
 - (6) 北海道博物館評価実施のあり方について（諮問）
石森秀三館長より佐々木亨会長に諮問書「北海道博物館の評価方法のあり方について」を手交した後、諮問理由について右代啓視学芸主幹が説明を行った。
答申案作りについては、会長、大原昌宏委員、竹垣吉彦委員の3人で作業グループを組織して対応することが承認された。

【議題（6）に関する委員の意見】

- ・平成27年度事業評価を、今年度末に作成する評価制度で実施するのは困難であるため、例えば、5ヵ年の中期計画の中間年に1回外部評価を実施してはどうか。この点について、次回協議会において評価（自己点検評価と外部評価）実施スケジュールの修正案を作成・提示して欲しい。
 - ・博物館の運営に関する改善点などについては、協議会委員にも情報を随時提供して欲しい。
 - ・協議会のあり方として、将来的には提言をする機能と、評価をする機能を分ける検討も必要である。
- (7) 今後のスケジュールについて
右代啓視学芸主幹から平成27～28年度の協議会スケジュールについて説明を行った。
 - (8) その他